



▲スコップを手に、苗木に土をかける子どもたち。

みんなで新しい桜の名所づくり

桜の記念植樹祭 開催

2月28日、金ヶ瀬さくら大橋下流の右岸堤防に、桜の苗木130本を植える「記念植樹祭」が行われました。これは、後世に誇れる景観づくりを目指し、アサヒビール(株)など各種団体の協力を得て行われたものです。

当日は少し風は吹くもののおだやかな天気の中、約300人のかたが参加し、高さ5mほどのソメイヨシノの苗木を植樹しました。

来年には、本格的に花をつけはじめるとのことで、参加者は「自分で植えたので、開花した桜を見るのが楽しみ」と、満開に咲く日が待ち遠しいようでした。

成し遂げたのは、命を守る記録

交通死亡事故ゼロ一年間達成 祝詞伝達式

2月25日、大河原町内で交通死亡事故が1年間発生しなかったことを祝い、宮城県警察から町へ祝詞が贈られました。

この記録は、昨年に中央公民館で開催された「交通安全柴田郡民大会(主催:大河原警察署ほか)」による啓発活動、町交通安全指導隊や交通安全母の会など、普段から事故を減らすために活動されてきた皆さんの協力により達成されました。みんなで交通マナーを守り、どこまでもこの記録を伸ばしていきましょう。



▲佐藤大河原警察署長(手前列、右から3人目)から受け取った祝詞を持って撮影。

電子広告媒体を活用した防災情報に関する協定締結式



▲モニターに緊急地震速報を表示するデモンストレーションが行われました。普段は、気象情報や町の情報を発信します。

自動販売機で緊急情報を発信

「電子公告媒体を活用した防災情報に関する協定」が結ばれました

3月6日、災害時に緊急地震速報などの防災情報を表示できるモニターが付いた自動販売機を中央公民館に設置したガイドドリンク(株)と町の間で、「電子公告媒体を活用した防災情報に関する協定」が結ばれました。

東日本大震災の時、余震のたびに震源地はどこか、多くの避難者やそのご家族は心配し、不安のなかにいました。災害時に大切な情報を目にできる自動販売機は、有効な設備となりそうです。

よく食べ、よく眠ることが大切

佐々木春蔵さん 100歳おめでとうございます

佐々木春蔵さん(桜町1区)が、2月25日に、100歳の誕生日を迎えられ、町からお祝いが贈られました。

大正4年、仙台生まれの春蔵さんは、障子やふすまなどを作る建具屋として、昭和50年代に大河原に住みついたそうです。ご家族に春蔵さんの趣味を尋ねたところ「手先が器用で、今も仲間に自作のキーホルダーを配るのが好き」と話していただきました。



▲長寿の秘けつは「よく食べ、よく眠ること」という春蔵さん。自作のキーホルダーも素晴らしい出来栄です。

世界に繋がれ、みんなの絵

大小1年生が「世界一大きな絵」制作企画に参加



▲絵に描いた自分たちに、負けないくらいの笑顔で記念撮影。

2月23日、大河原小学校1年生が取り組んでいた「世界一大きな絵」を制作する企画(主催:NPO法人「アースアイデンティティプロジェクト」)で完成した絵が、大小体育館で披露されました。

この企画は、世界の子もたちが描いた作品をつなぎ合わせ、より大きな1枚の絵をつくりあげることによって国や人種を超えて世界の平和を考える、という目的で始まったものです。

大小1年生が約1か月かけて、一目千本桜や蔵王連峰、笑顔で手をつなぐ子どもたちなどを力を合わせて描き、当日は完成した作品と一緒に記念撮影を行いました。

世界中の作品とつながった「世界一大きな絵」は後に、東京五輪会場など各所で披露される計画です。

歩きたくなるまちは、きれいな土手から

白石川河川敷清掃

3月14日、多くの見物客が訪れる花見シーズンの前に、白石川河川敷や大河原駅前広場などで一斉清掃が行われました。当日集まった町民ボランティアの皆さんは、ゴミ袋を片手に空き缶やペットボトルなどのゴミを拾い歩き、左岸堤防では白石川が増水した際に漂着するゴミや落ち葉などをほうきで集めていました。

朝早くからの作業で河川敷周辺は見違えるようになり、また一歩「歩きたくなる町」に近づきました。



▲ほうきで落ち葉を拾い集めると、袋はすぐにいっぱい。

待望の夜間救急医療施設

仙南夜間初期急患センター開所式



▲「地域に愛される施設づくりを目指します」とあいさつする管理者の高沢柴田郡医師会会長。

2月23日、平日の夜に診療を行う救急医療施設、仙南夜間初期急患センター(場所:中核病院敷地内。設置者:大河原町)の開所式が行われました。

当日は、管理者の柴田郡医師会・高沢欣熙会長が「地域住民の皆さんに愛されるセンターを目指し、スタッフ一同力を合わせたい」とあいさつし、式典終了後、内覧会が行われました。

検査室・X線撮影室などを見学した参加者は「これまで、夜に体調不良があっても、翌日病院が開くまで我慢することもあった。診療が始まるということで不安がやわらぐ」とセンターに期待を寄せていました。

問合先 仙南夜間初期急患センター ☎51-9986
 ○受付時間 午後6時45分～9時30分
 ○診療対象 16歳以上 ○診療科目 内科

スポーツ☆ニュース (敬称略)

●大河原町ミニバスケットボール新人大会 開催日 2月15日 会場 金ヶ瀬小学校体育館
 優勝 SPファイターズ 準優勝 S☆FRIENDS